

## On-site Laboratory 概要

### <データ・材料科学統合センター>

「データ・材料科学統合センター」は、本学高等研究院物質－細胞統合システム拠点（iCeMS）と、材料科学分野で世界最先端の研究を行っているバーチャルな形態での共同研究機構である MacDiarmid Institute (MDI) が、ウェリントン大学内に共同で設置し、計算科学とデータ科学を用いた材料科学の深化を目指し、エネルギー・環境・医療分野への応用展開を目指すラボです。

本ラボの設置を契機に、産業界との連携やオセアニア地域の研究機関との連携強化による本学の研究・教育活動の国際化が期待されます。

# 京都大学On-site Laboratory「データ・材料科学統合センター」 Center for Integrated Data-Material Sciences (iDM)

## 基本情報

- ◆実施部局: 高等研究院iCeMS
- ◆相手方機関: MacDiarmid Institute (MDI), New Zealand
- ◆設置タイプ: アウトバウンド型
- ◆教育研究活動内容: 計算科学とデータ科学を用いた材料科学の深化を目指し、若手研究者・学生の交流を促進する
- ◆設置時期: 2022年1月
- ◆設置場所: ウェリントン大学
- ◆設置目的: データ駆動材料科学の深化

## 期待される波及効果

- ・データ科学と材料科学の融合領域開拓
- ・京都大学発材料の国際的産業応用
- ・学生・若手研究者への基礎研究による国際社会還元という視点の涵養
- ・オセアニア地区での京大ブランドの向上

## 活動概要

